

校訓:「創造」「根気」「協力」

教育目標:「ゆたかにきずき あしたをになう ~豊かな人間性と確かな学力を育む学校教育の充実」



仙北市立神代中学校 学校報
No. 23 令和7年12月25日(金)

冬休み前集会

10月17日、後期始業式がありました。気持ちを新たに、スタートする節目として、とても大切な式だということをお話しました。その日から、約2か月がたちました。後期始業式に立てためあてや目標に向かって、どのような歩みをすることができましたでしょうか。

先日の球技大会を拝見したとき、60名の一人一人が躍動的で、勝利のため、チームのため、がんばっている姿を見ました。中学生らしい、とても良い姿だったと思っています。

夏休み明け、熊の危険性が高まり、抱返りクリーンアップ活動など、地域のために大きな力となっている皆さんの活躍の場が、縮小されてしまったことは、私もとても残念に思っています。

そんな中、11月に行われた「熟議」が魁新報に取り上げられ、地域の方々にも知れ渡りました。みなさんは、地域の方々と様々なお話をしたときにどのようなことを感じましたでしょうか。

皆さんは、地域にとって、とても貴重な人材です。そのためには仕事を休んでも、皆さんを育てたいという方が集まってくれました。地域に、そうした方がたくさんいらっしゃることも神代の誇れるこの一つだと思います。

貢献活動そのものはできませんでしたが、熟議などで体験した地域を思う気持ちをこれからも大切にしてほしいと思っています。後期がスタートした時に、お話をしたこととして、

1つ目は、「学級の友達や先生と、心を一つにして、最高の学級をつくってほしい。」ということを話しました。

2つ目は、「友達を大切にすること」を話しました。

困ったときに、相談に乗ってくれる、助けてくれるのが友達です。かけがえのない友達、クラスメイトを、助けてあげたり、励ましてあげたりできましたでしょうか。これからも、こうした行動を大切にしてほしいと思います。

後期の折り返しにあたり、自分のこれまでの歩みを振り返ってほしいと思います。そして、冬休み明け、このようなことをがんばりたい、このように過ごしたい、このような自分で在りたいという願いを大切にしてほしいと思います。

学校目標にもあるように「あしたをになう」皆さんが、自分自身を、さらに、豊かに自分自身をきずいていってほしいと思っています。

いよいよ、明日から19日間の冬休みです。交通事故、雪、火の事故には遭わないように、安全で、有意義な冬休みにしてほしいと思います。

そして、3年生は自分の進路の実現に向けて、悔いの残らない取組（学習）を進めていってほしいと思います。

1・2年生も、自分で立てた計画に沿った学習・生活に心がけ、充実させてほしいと思います。

皆さんにとって、有意義な冬休みを終え、令和8年1月14日、全員が元気に登校してくれることを願って、あいさつといたします。

今後の予定

1月 8日 (木) 仙北市サミット
9日 (金) 全県中学校スキー大会 ～11日 (日)
14日 (水) 冬休み明け集会
15日 (木) 冬休み明けテスト